

# 会 議 録

会議の 公開・非公開の別	<b>公開</b>	【開催日】令和4年10月31日(月) 【時間】14時00分～16時00分
会議録の 公開・非公開の別	<b>公開</b>	【場所】市役所新館 4階 第1委員会室 【傍聴人数】1名

【名称】令和4年度第1回岸和田市指定管理者審査委員会

【出席者】○は出席、■は欠席

中川	池内	山本	細井	南方
○	○	○	○	○

《施設所管課》建設管理課 河畑課長、栗本主幹、佐藤主査

《指定管理者》ミディ総合管理株式会社、野里電気工業株式会社

《事務局》財務部：藤川理事 行財政改革課：小林課長、忠野担当長、甲地主任、根末担当員

【議題等】

1. 市営自転車等駐車場（市営東岸和田駅自転車等駐車場を除く。）における施設管理運営状況についてのヒアリング
2. 市営東岸和田駅自転車等駐車場における施設管理運営状況についてのヒアリング
3. その他（次回審査委員会の予定の確認等）

## 1. 市営自転車等駐車場（市営東岸和田駅自転車等駐車場を除く。）における施設管理運営状況についてのヒアリング

建設管理課より、前年度の事業実績概要、今年度の事業実施状況概要、今後の事業実施の方向性について説明。次に、委員から事前に質問のあった事項に関して、施設所管課及び指定管理者が回答し、その後質疑応答を行った。

【委員からの事前質問の内容及びそれに対する回答】

委員からの事前質問①：職員管理体制報告書には統括班長1名、班長9名、管理人57人とある。令和3年度収支決算報告書の人件費年間62,283,775円の統括班長、班長、管理員の内訳と時間給の額を教えてください。

指定管理者：統括班長は月給、班長及び管理員の時給は大阪府の最低賃金適用している。令和3年度は992円、今年10月からは1,023円である。アルバイトの管理員については法律に則り高齢パートタイマーの基本協定確認書を半年ごとに結んでいる。

委員からの事前質問②：職員管理体制報告書に1週間の勤務時間数が統括班長は40時間、班長及び管理人は15～20時間とあり各施設の労務管理チェックリスト16欄に各種保険について適切に加入手続きしているとあるが、社会保険、雇用保険等に加入しているか。また、令和3年度収支決算報告書には福利厚生費の記載がないが、法定福利費はいくらか。

指定管理者：正社員の3/4時間以上の者については社会保険を適用することとなっている。弊社の場合、それに該当するのが統括班長のみであり、適正に加入している。雇用保険に関しては週20時間以上の勤務で加入となるため、岸和田市で勤務している管理員に該当者はいない。年間の福利厚生費は人件費の中の約60万円である。

委員からの事前質問③：従業員人事異動の件で個別労働紛争があったと記載しているが、内容を

説明してもらいたい。

施設所管課：昨年 8 月 13 日に管理人より不当な人事異動があったとの告発文書が届いた。公益通報者保護法の観点から本人の了承を得た後に、指定管理者に事実確認をした。

事案の経緯や対策について報告を受け、現在は問題ないことを確認した。

詳細は指定管理者より報告する。

指定管理者：令和 3 年度の夏頃に勤務者の負担を減らすため、自宅から通勤のしやすい勤務地に配置換えについて検討していた。

統括班長が管理人 A に配置換えの打診をしようと、管理人 A の上司である班長 B にその旨を伝えた。班長 B は人事権がないにもかかわらず、一方的に管理人 A に異動命令を発したことが発端となっている。人事権は現場の班長に一切権限はなく、越権行為を行った。

管理人 A からその件について疑問があるため、退職の申出があった。管理人 A は勤務態度も優秀であったため、引き留めたが本人の意向も強かったため、依願退職となった。班長 B については過去から管理人に対し高圧的態度での指導が多々あるという情報を入手していたため、班長 B に指導をしてしばらくの間動向を注視していた。しかし、改善及び反省の色もないため、令和 3 年 9 月末、雇用期間の満了をもって雇用契約を終了した。

パワーハラスメント等の問題を適切に対処しなければ、後々同様の事案が発生する可能性があると考えた結果の対処である。

委員からの事前質問④：各駐車場で一律 150 枚のアンケート用紙を配布したとあるが、配布方法、回収方法及びアンケート期間を教えてください。

指定管理者：手渡しで配布し、回収については回収ボックスを設置し、利用者に投函していただいた。期間は 2 週間程度設けた。

委員からの事前質問⑤：モニタリングチェックシートの「実施された事業内容は、事業計画どおりに実施できたか」の項目の評価が 3（計画の 80% 程度実施）となっているが、未実施の内容を教えてください。

施設所管課：従業員にメンテナンスマイスターの研修を受講及び資格を取得させ、駐輪場に配置させるという提案を頂いていた。しかし、昨今のコロナの影響より研修が開催されておらず、資格取得には至っていない。計画に対しての実施率ではなく、実施期間が遅れたと解して、評価 3 とした。

委員からの事前質問⑥：モニタリングチェックシートの「利用率や利用者の向上に努めているか」の項目の評価が 3 となっているが、不十分と考える内容を教えてください。

施設所管課：集客を目的とした旗の設置等の指定管理者の努力は認めるものの、結果として数字に表れなかったため、評価 3 とした。

令和 4 年度については利用者の増加が見受けられることから、令和 3 年度はコロナの影響により数字が伸び悩んだものと推察している。

委員からの事前質問⑦：モニタリングチェックシートの「地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られている」の項目の評価が 3 となっているが、期待していることを教えてください。

施設所管課：駐車場周辺地域通行者への交通安全啓発、地域合同での地域美化活動など駐車場利用者

以外にも地域貢献をしていただければと考えている。

委員からの事前質問⑧：利用者アンケートで寄せられたご意見、ご要望の対応について教えてもらいたい。

施設所管課：ご意見の多かった灰皿の撤去は既に行っている。使用料を安くしてほしい、定期種別を増やしてほしい、回数券を使用できるようにしてほしいなどがあったが、市として使用料金の区分変更等は考えていない。一部管理人の態度に対してのご意見があったが、指定管理者と連携し必要な教育を行う旨の報告を受けている。

委員からの事前質問⑨：岸和田駅3号と久米田駅南の売上の落ち込みが大きい、その原因は何か。また、何か対策を考えているのか。

施設所管課：明らかな原因については不明である。定期利用者は減少、一時利用者が増加している傾向がある。一時利用者は近隣の安い民間駐輪場に移行したことが考えられる。また、他の利便性の良い駐輪場に空きが出た為、移ったなどが考えられる。民間の駐輪場を一時利用しようと考えたが、満車だったため市営駐輪場を利用した。このような複数の要因があると考えられるため、明らかな原因は特定できない。

指定管理者：ホームページで駐輪場の空き情報を発信する、旗の設置を強化するなど利用者目線の対策を行っていきたいと考えている。

委員からの事前質問⑩：令和3年度収支決算報告書において項目「収入」の「内訳」に指定管理料収入が記載されているが、「市営東岸和田駅自転車等駐輪場」では駐輪場収入（と納付金）が記載されている理由を教えてください。駐輪場収入を記載するほうが現場理解に資すると思う。

施設所管課：10施設の運営方法と東岸和田駅自転車等駐輪場の運営方法に大きな違いがある。

10施設は市から支払われる指定管理料にて駐輪場を運営する手法を取っている。駐輪場利用者が支払う使用料は全て市の歳入になる。

東岸和田駅自転車等駐輪場は駐輪場利用者が支払う使用料は、全て指定管理者の収入になる利用料金制を導入している。

その為、利用料金制は収入から指定管理に必要な経費を差し引いた金額を納付金として、市に納付していただく。

10施設は使用料金制を採っているため、収支決算報告において納付金が表記されない。

委員からの事前質問⑪：令和3年度収支決算報告書において「一般管理費」をどのように計上したのか。施設所管課からの指示によるルールがあるのか教えてもらいたい。

指定管理者：一般管理費は通常の駐車場の運用を岸和田市で行う光熱水費や人件費といった必要経費と運用をサポートする本社の総務部門及び経理部門の経費の支出と二つに分かれる。収支決算報告書には公租公課を除いた後者の支出の5%程度を一般管理費として計上している。

委員からの事前質問⑫：財務諸表においてリース資産が増加している。自転車駐輪場設備と認識しているが、リース債務返済資金は自治体又は電鉄会社など委託者から提供されているのか、それとも指定管理者が負担するものなのか教えてもらいたい。

指定管理者：電鉄会社ではなく弊社で返済しているものである。他市でも指定管理業務を行っている関係上、その業務の効率化、利用者の利便性向上を図るため機械化等の提案を行ったことによりリース費が増加している。

委員からの事前質問⑬：釣銭、売上代金、定期代はどのように管理しているのか教えてもらいたい。

指定管理者：釣銭は資産の流動資産、現金勘定科目の中で管理している。売上代金及び定期代は負債の流動資産、預かり金勘定科目の中で管理している。

#### 【各委員からの質疑応答】

委員：事前質問①の内容だが、統括班長の年間金額及び班長9名の年間金額がわかれば教えてもらいたい。人件費の中に福利厚生費等が含まれているという認識で良いか。また、班長及び管理人は15～20時間勤務であるため雇用保険に未加入との話であった。シフト表を確認すると20時間を超過している人もいるようだが、実際はどうか。

指定管理者：現在、金額の詳細を持ち合わせていない。人件費の中に福利厚生費等が含まれている。管理人とは勤務する前に契約書を交わしており、そこに基本的な勤務時間を記載している。実際に勤務した時間について雇用保険加入か否かは会社の総務部にて判断している。現時点では加入している人はいない。

委員：計画のP.8 内部監査によるチェック体制について具体的に内容を教えていただきたい。

指定管理者：親会社の外部監査と弊社内部の監査の2つある。場合によっては法人からの監査が入ることもあるが、現段階で計画はされていない。

主な監査内容は現金の収納関連、イレギュラーな対応関連、設備関連、待遇対応である。

委員：社会的弱者の利用者への配慮についてどのように対応しているか具体的に教えていただきたい。

指定管理者：社会的弱者が利用しやすいスペース、ハートフルコーナーを設けている。障害をお持ちの方は、そちらを案内している。

施設所管課：条例において障害をお持ちの方は使用料が半額になる。以前、聴覚障害をお持ちの利用者から意見を頂き、電話番号だけではなくFAX番号も掲示するようにした。また、事務所で筆談も可能とするようにした。

委員：事前質問でもあったが、利用拡大への方法についてもう少し伺いたい。

指定管理者：駐輪場の空き情報をホームページで発信や旗の設置強化、ライブラ輪を設置等の付加価値を高めて利用しやすい環境を整えていくことを考えている。

委員：事前質問⑪において支出合計から人件費の公租公課を除いた5%程度という話だが、公租公課ということは雇用という考えではなく、個人事業主という支払い方法という認識で良いか。

指定管理者：ご認識通り。

委員：リース契約は物品を購入して分割払いをしている。支払いは期間が決まっている。この期間と指定管理期間は整合性が取れているという認識で良いか。

指定管理者：自治体ごとで相違がある。リース契約を次期指定管理者に引き継ぐ場合もあるため、リース期間が指定管理期間と同一になるとは限らない。もちろん、指定管理期間と同一にするよう自治体より話がある場合もある。

委員：施設所管課に確認だが、質問項目⑪の5%程度の話は事前に了解済みなのか。

施設所管課：指定管理者の公募の際に収入及び歳出で計上されているが、具体的な数字は把握していない。計画に対して実績を比較している。

委員：他の委員と重複するが、利用拡大について再度教えてもらいたい。施設所管課からは今まで実施してきた旗を増やす手法やホームページで空き状況の発信を評価はするが、利用者拡大に直結してないということであった。地域貢献を行うことで、それが利用拡大につながる可能性もある。総合してどのような考えがあるのかを知りたい。

指定管理者：利用拡大については様々な方向からアプローチする必要があると考えている。近年コロナの影響により利用者の減少が著しい。利用者が減少してきている原因を特定したいと考え行動しているものの、コロナ禍ということもあり把握することが難しい。

だが、令和4年度より行動制限も緩和され移動しやすい環境となってきたので、利用者が少しずつ増加している。この中で利用者が減少した原因を探っていき、様々な方向から利用者拡大に向けたアプローチをしていきたいと考えている。

また、岸和田市はだんじり祭りがあるので、だんじり祭り関係者に駐輪場の一部を開放することを考えている。地域の清掃活動等の機会があれば、参加していきたいと考えている。

委員：令和3年度の苦情等処理報告書において利用料の基本的なミスがある。それに対する研修のあり方について、考えを教えてもらいたい。

指定管理者：職員に対する教育については、全管理員を集めて教育を行った。それ以外にも、岸和田2号にいる統括責任者が逐次研修を実施している。また、本社との情報共有を積極的に行っている。

委員長：他に質問がないようなので、これまでの意見又は助言等を踏まえ、改善に取り組み、市営自転車等駐車場（市営東岸和田駅自転車等駐車場を除く。）の良好な施設管理運営に努めて頂きたい。以上で、市営自転車等駐車場（市営東岸和田駅自転車等駐車場を除く。）における施設管理運営状況についてのヒアリングを終了する。

＜指定管理者 退出＞

＜休憩＞

## 2. 市営東岸和田駅自転車等駐車場における施設管理運営状況についてのヒアリング

建設管理課より、前年度の事業実績概要、今年度の事業実施状況概要、今後の事業実施の方向性について説明。次に、委員から事前に質問のあった事項に関して、施設所管課及び指定管理者が回答し、その後質疑応答を行った。

### 【委員からの事前質問の内容及びそれに対する回答】

委員からの事前質問①：人件費と管理費の予算実績比較を具体的な数値で教えてもらいたい。

指定管理者：令和3年度人件費964万円の予算に対して、1,328万円の実績となった。予算と実績の乖離は、人件費予算を前指定管理者の予算計画を参考にすることが要因である。

前指定管理者の作成したシフトで勤務してもらったが、前指定管理者が予定していなかった有給休暇の付与や交通費の支給、各種保険の加入、定期健康診断の実施に伴い、予算の人件費より増加した。

管理費については令和3年度593万円の予算に対して、936万円の実績となった。管理費も前指定管理者の予算計画を参考にし、予算と実績の乖離は設備投資費用が大きな

要因となっている。定期システムを磁気カードから IC カード対応へ変更、和歌山側の一時利用者用のラック増加させたことによるリース費用の増加、それらに伴う保守費用の増加によるものである。

委員からの事前質問②：令和3年度収支決算報告書において項目「収入」の「内訳」に駐車場収入（と納付金）が記載されているが、「市営自転車等駐車場（10 施設）」では指定管理料収入が記載されている理由を教えてください。駐車場収入を記載するほうが現場理解に資すると思う。

施設所管課：市営自転車等駐車場（市営東岸和田駅自転車等駐車場を除く。）の事前質問において回答した内容であるため、割愛する。

委員からの事前質問③：指定管理者は「諸経費（本部人件費等）」をどのように計上したのか教えてください。施設所管課からの指示によるルールがあるのか。

指定管理者：施設所管課からの指示は無い。

諸経費は本部にて行っている報告書の作成費、租税公課、経常利益を計上している。本社の人件費は毎月 65 万円で、経常利益については売上の 10%を計上している。

諸経費は前指定管理者が予算計画を作成していた。予算から3月までの実績を引いた額を計上する必要があったため、3月については増額となるように調整した。

委員からの事前質問④：指定管理者は「納付金」をどのように計上したのか教えてください。施設所管課からの指示によるルールがあるのか。

指定管理者：施設所管課からの指示は第1～第3四半期までは当初決められている予定額の 1/6 ずつ納付することが決められている。第4四半期において残りの 1/2 を支払うこととなっていた。

しかし、第4四半期において納付金の減額調整をさせていただいた額を納付した。

委員からの事前質問⑤：平成 31 年度から令和5年度の自主事業予算書（令和4年度除く）はあるのか。提供いただいた資料にはない。

施設所管課：現指定管理者は当初非公募により指定管理者となった経緯がある。非公募の仕様書には自主事業の提案を求めていなかった。そのため、当初の提案書には自主事業の予算書が含まれていなかった。運営開始後に令和3年4月1日よりレンタサイクルの自主事業をしたいとの提案を受け、市が承認した。よって事業計画書にレンタサイクルの自主事業の内容が含まれておらず、令和4年度には含まれている。

委員からの事前質問⑥：財務諸表における分類について教えてください。①仮払金：釣銭東岸和田自転車駐車場 634,000 円は釣銭。②仮払金：岸和田自転車駐車場 28,453 円は売上代金。③預り金：前受駐車料金（東岸和田駅）4,197,280 円は定期代の入金額。この認識で間違いがないか教えてください。

指定管理者：①はご認識通り、②は現場で物品の購入する際の小口現金残高である。③は売上を専用口座に分ける必要があり、3月31日時点での残高である。

委員からの事前質問⑦：財務諸表（株主資本等変動計算書）において、退職慰労引当積立金の令和3年度の取崩し 49.9 百万円及び令和元年度取崩し 28 百万円が、繰越利益剰余金（資本項目）ではなく損益項目によって行われているようだ。その趣旨を教えてください。

指定管理者：退職慰労引当積立金は積立金なので、弊社は資本取引としている。引当金を損益項目で

処理する場合もあるが、混同するような処理は実施していない。

委員からの事前質問⑧：モニタリングチェックシートにおいて「地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られているか」の項目の評価が3となっているが、不十分と考えている内容を教えてもらいたい。

施設所管課：地域ボランティアとしてファミリーロードプログラムには参加してもらっている。コロナ禍のなかで厳しいかもしれないが、地域関係機関等と連携しての施策について実施していないため評価を3とした。

委員からの事前質問⑨：アンケートにおけるご意見、ご要望の対応について教えてもらいたい。

施設所管課：水たまりがあるというご意見があったので、早急に修繕作業を完了している。指定管理者において対応できるご意見は、早急に対応していると認識している。

委員からの事前質問⑩：職員管理体制報告書には所長1名、係員7名とあり、令和3年度事業報告書には班長1名含み8名雇用とあるが、所長と班長は同一人か教えてもらいたい。また、人件費年間13,278,270円の所長、係員の内訳と時間給の額を教えてもらいたい。

指定管理者：所長と班長は同一人である。所長は年間約250万円、係員は一人平均約150万円である。時給は所長が1時間1,500円、手当は月5万円。係員は1時間1,100円の時給である。

委員からの事前質問⑪：職員管理体制報告書に1週間の勤務時間数20時間とあり、労務管理チェックリスト16欄に各保険に適正に加入手続きしているとあるが、雇用保険等に加入しているのか教えてもらいたい。また、令和3年度収支状況表の支出の福利厚生費9月の61,930円の内訳を教えてもらいたい。

指定管理者：雇用保険等には適切に加入している。61,930円は健康診断の費用である。

委員からの事前質問⑫：組織図の保守・保全業者に業務委託と一部自社とある。令和3年度収支状況表の支出の諸経費（本部人件費等）が年間13,507,000円とあるが業務内容及び内訳を教えてもらいたい。

指定管理者：電気設備及び料金システムの点検を自社で行っている。本社人件費に含まれているため、先ほど申し上げた65万円のなかに含まれている。

委員からの事前質問⑬：組織図と令和4年度事業計画書3ページの組織図の相違について教えてもらいたい。

指定管理者：事業計画書には本社機能が含まれている。しかし、組織図には本社機能を記載していない。

委員からの事前質問⑭：令和3年6月1日～令和4年2月28日までのアンケートは全てインターネットにより141人から回収があったのか。従来の紙によるアンケート回収より多いように思うが原因は何と考えるか。

指定管理者：141人全てインターネット回答である。回答者が増えた原因は、回収期間を長く設けたため、そして回答者に抽選でアマゾンギフト券をプレゼントとした効果であると考えている。

#### 【各委員からの質疑応答】

委員：委員からの事前質問⑪において、雇用保険に適切に加入しているとのことだが、加入人数は8名か。また、法定福利費は人件費の中に含まれているのか。

指定管理者：雇用保険は8名加入しており、法定福利費は人件費に含まれている。

委員：3点質問したい。1点目はコロナにより利用者が減っているかと思う。今年度になり利用者が少しずつ増えてきているようだが、利用拡大の方法について教えてもらいたい。効果的な広報活動等を具体的に教えてもらいたい。

2点目は社会的弱者への配慮という視点から、障害をお持ちの方にどのような配慮を行っているか具体的に教えてもらいたい。

最後に緊急事態策として現場教育をどのような研修を行っているのか教えてもらいたい。

指定管理者：1点目の利用拡大についてだが、コロナ禍によって定期利用者より一時利用者が増えている。現在、一時利用者用のラックの増強できるように市と協議しており、一時利用者を受け入れる対策を取ろうとしている。人員は対応できるようにしているが、物理的な課題を市と協議しているところである。

2点目の社会的弱者への配慮だが、管理事務所から一番近い場所に思いやりスペースを設けている。このスペースはラックに入れることが困難な利用者や遠くの駐輪ラックまで行くことが困難な方に利用していただいている。

最後の緊急事態の対応に関する教育だが、年に一度防災訓練を実施している。昨年度の実績だが、消防点検を委託している企業にきてもらい、粉末消火設備の使い方を教えてもらった。また、避難ルートについても教育をした。今年度も消防点検の際に実施予定である。

委員：委員からの事前質問③において、諸経費（本部人件費等）を予算額と同額となるように計上したとのことだが、納付金を660万円減額しているにもかかわらず、何故諸経費は予算額と同一でなければならなかったのか。施設所管課もどのように解釈しているのか。

施設所管課：当初、東岸和田駅自転車等駐車場は共同企業体が指定管理者となっていた。しかし、共同企業体の一社が指定管理者を辞退したため、当時の予算書を現指定管理者が引き継いだ経緯がある。これまでの回答で前指定管理者という表現があったかと思うが、それが辞退した一社であり、予算書を作成した企業である。

東岸和田駅自転車等駐車場は平成30年11月供用開始であり、コロナ禍による納付金の減少をどのように評価すべきか、施設所管課として悩んだ。コロナ禍にならなければ利用率は伸びていく予定であった。それが及ばないということは、コロナが原因と考えられると判断した。社会的要因による利用者減であり、指定管理者の責任ではないと判断し納付金を減額した。

委員：納付金に関しては承知した。では諸経費（本部人件費等）が予算額と同額となるように計上した理由は何か。

指定管理者：本来の弊社の考え方からすると3月の諸経費（本部人件費等）は、もう少し高額であった。しかし、先ほど施設所管課からの説明もあったが、弊社も共同企業体として指定管理者であった責任として、予算額と同額とした。

委員：では、本来の諸経費（本部人件費等）の額はいくらになるのか。また、諸経費（本部人件費等）の額を予算額と同額にする際、施設所管課と相談をしたことがあるか。

指定管理者：施設所管課と相談したことはない。

委員：本来の金額がわかれば、後ほど教えてもらいたい。

この一連の質問に関してだが、施設所管課は事前に知っておくべきことだと考える。

委員：委員からの事前質問⑦だが令和3年度の財務諸表 P.4「株主資本等変動計算書」の退職慰労引当積立金の 49,900 千円の減少がありこれがそのまま純資産の減少になっている。純資産の減少になっているが、これが繰越利益剰余金の減少になっていなければ、先ほど回答いただいた通り資本取引となる。別途積立金は繰越利益剰余金を減らして、別途積立金を増やしている。いずれも純資産なので資本取引となる。

退職慰労引当積立金は純資産そのものを減らしているもので、仕分けでいうと借方が退職慰労引当積立金、貸方が純資産ではないということは、負債か収益か費用のマイナスか資産のマイナスとなる。どのような処理をしたのか分からないので、質問させてもらった。

経理部門は資本取引として処理したということか。

指定管理者：仕分けのご質問だが、退職慰労引当積立金は役員が退職したので、その際に取り崩して退職金を支払った。資本取引で実施したと聞いている。

委員：取り崩した際は、単純に純資産が増えるだけである。引当金ではないので、その退職金は特別損失として出てきているはずである。特別損失は 540 万円しかない。仕訳けた情報を教えてもらいたい。

委員長：この内容については、後ほど改めて教えてもらいたい。

指定管理者：承知した。

委員：地域貢献はファミリーロードプログラムに参加をしているとのことだが、それ以外に地域貢献の活動予定があれば教えてもらいたい。

そして、自主事業についてレンタサイクル事業において、軌道に乗ったところだと報告書にある。令和4年度事業計画では令和3年度収支報告より収支が少なくなっている。これはなぜなのか教えてもらいたい。

指定管理者：地域貢献については周辺の違法駐車の問題をできないかを考えている。また、他市でやっていることだが職業体験、つまり駐輪場の仕事の体験をしてもらうのをできないかを考えている。

委員：地域団体との会合に出席し、要望を聞いてみるのも良いと考える。

指定管理者：レンタサイクル事業の収支の件だが、レンタサイクル事業を実施する際に作成した計画書をそのまま利用した。

委員：令和4年度レンタサイクル事業計画書を作成した時点で、令和3年度のレンタサイクル事業の実績が出ていなかったということか。

施設所管課：令和2年度末に令和3年及び令和4年のレンタサイクル事業計画を指定管理者より報告をもらった。令和4年度の事業計画は令和3年度の実績が出る前に市に提出いただいている。

現時点であれば令和4年度のレンタサイクル事業計画は令和3年度実績を踏まえて作成できるが、提出いただいた時点では令和3年度の実績がわからない状態であったため、委員のご指摘のような状態となった。

委員：人権問題に関する教育について書いているが、具体的な教育内容を教えてもらいたい。どのような内容を何度実施しているのか等といったことを教えてもらいたい。

指定管理者：座学による教育を実施している。令和3年度は障害者差別解消法について研修した。

委員：障害者問題だけか。

指定管理者：障害者問題とLGBTについて研修した。

委員：企業ではパワーハラスメントなどが起こり得るが、そのような研修は実施しているか。

指定管理者：社内では実施しているが、駐輪場係員に対しては実施していない。

委員：ぜひ駐輪場係員に対しても実施していただきたい。御社ではないが、別の企業において現場監督者が非正規雇用者に対して高圧的な態度をとった話を聞いている。本社から来た現場監督者と現地の非正規雇用者とは、トラブルが起こりやすい現場だと考える。もう少し丁寧に対応していただければと考える。

指定管理者：今年度の研修内容の参考にさせていただく。

弊社は匿名の社内通報システムがあり、現場係員も対象となっている。しっかりと制度のアナウンスをしたいと考えている。

委員：今回のヒアリングにおいて、2点依頼する。

1点目、諸経費（本部人件費等）の金額を予算額と同額にするのであれば、施設所管課と話をすべきであったと考える。今後も同様のことがあれば、施設所管課に相談してもらいたい。

2点目、退職慰労引当積立金の仕分けについて教えてもらいたい。

委員長：退職慰労引当積立金については、事務局を通して委員に回答してもらいたい。

他に質問がないようなので、これまでの意見又は助言等を踏まえ、改善に取り組み、市営東岸和田駅自転車等駐車場の良好な施設管理運営に努めて頂きたい。

以上で、市営東岸和田駅自転車等駐車場における施設管理運営状況についてのヒアリングを終了する。

<<施設所管課・指定管理者 退室>>

### 3. その他

事務局より、次回の審査委員会の予定の確認等を行う。

- 次回の審査委員会は令和4年11月24日（木）10時～12時の開催予定。  
案件は「福祉総合センター」及び「高齢者ふれあいセンター朝陽」における施設管理運営状況についてのヒアリングである。
- 令和5年度は次期指定管理者候補の選定案件が多い。年度中の審査委員会開催回数が増えることが想定されることから、一部の施設について今年度中に先行して募集要項の審査を実施したいと考えている。2月～3月に1回もしくは2回開催を検討しており、近日中に日程調整をさせていただく。

#### 4. 指定管理者からの後日回答

委員からの質問：市営自転車等駐車場（市営東岸和田駅自転車等駐車場を除く。）の統括班長及び班長9名の人件費の年間金額を教えてください。

指定管理者：令和3年度駐輪場人件費は総額 62,283,775 円である。内訳は統括班長が 2,775,339 円、臨時雇用が 59,508,436 円である。

委員からの質問：令和3年度株主資本等変動計算書における仕訳に関し、[借方]退職慰労引当積立金に対する[貸方]に該当する勘定科目を伺いたい。

また、純資産の減少状況から判断すると、当該[貸方]は純資産の部に属する勘定科目でないと推察される。貴社における資本取引及び損益取引の見解を伺いたい。

指定管理者：退職役員に支払ったもので当座預金になる。

また、当座預金で仕訳をしており、損益科目ではないと理解している。